前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人	氏 (法人にあっては名称)						住 (法人にあっては主たる事業所の所在地)					
名 日清エフ・ディ食品株式会社					·	〒 701-4276 所 岡山県瀬戸内市長船町服部250番地						
本票作成	部署	子名:	品質管理課									
主たる業種 ^{分類} コード 09 業種名:食料品製造業												
事業の 当社は、昭和47年に日清食品の子会社として設立された真空凍結乾燥を専門とする工場であ 概 要 る。主にカップ麺の具材に使用される乾燥エビや乾燥肉が主要製品である。												
	番兒	클	工均	工場等の名称			所 在 地					
	1) 日清エフ・ディ食品株式会社			岡山	岡山県瀬戸内市長船町服部250番地						
県内の												
主な												
工場等												
特定事業	- 11	✓ ①#	然料等原油換算1,	500kl以	上 🗌 ②バス	・ トラック100台	す、 タクシー250	台以上 🗌 ③	CO ₂ 換算3	3,000t以上		
の該当要	件		[場等の数		1 所	●車両	台数(②該	医当の場合)		台)		
温室効果な	iス Z	基準 年	F度(平成 26	年度)	(平成	29)年月	度排出量	目標年度(至	平成 3	1 年度)		
排出量	5, 029 t CO ₂				5, 31	5, 318 t CO ₂ 4, 778 t CO ₂						
		番号	工均	易等の名	名称	(平成 29)年度排出量						
		1	日清エフ・ディ	食品核	未式会社	5, 318 t CO ₂						
))) III										t CO ₂		
主な工場の排出量										t CO ₂		
	, [t CO ₂		
										t CO ₂		
										t CO ₂		
		計画其		三 成 2	7 年度	\sim	平成 31	年度	(5	箇年度)		
削減目標	の		総排出量基準	(2		削減実績	目標削減		· 目標道			
達成状泡	九 -	☑ 原単位基準4.8				%						
	Ý.			を接か即	係をもつ値の	·	百当	単位当たり排出				
(原単位基 の削減目標	:準						基準年度 (29) 年度 目標年度					
選択してい	る					8.0	8. 028 7. 641 7. 627					
場合に記入	.)						t $CO_2/($ t $)$ t $CO_2/($ t $)$ t $CO_2/($ t $)$					
(該当事業				ı								
	ベンチマーク 対象事業の名称 ベンチマー			ベンチマー	ク指標	7指標 関連数値(平成 29 年度) 達成率等						
指標の状	況											
【削減状	況の	自己	評価】	· / _ · · ·	(I / DI)	N.						

- ①省エネタイプへの冷凍機の更新(電力約10%削減)

②乾燥機の生産効率アップ(生産効率約10%UP) 生産数量としましては、昨年度より約6%UPしていますが、電力使用量は約10%削減した。また、乾燥機の効率的な使用を検討したところ、昨年度より生産効率を約10%UPすることができた。これらの効果で、平成29年度は二酸化炭素排出量を4.8%削減(平成26年度比)することができた。

ľ	推進	休	出	١
1 1	压力出	744	וינח	1

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。 ・ISO14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、省エネに取り組んでい る。

【目煙削減率達成のために宝施した地圏及び今後の時知】

_【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】							
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容						
日清エフ・ディ食品(株)	(平成29年度実施分) ・乾燥機の効率的な使用(使用面積の使用率の向上) ・工場内の照明の一部LED化実施 ・不要箇所の照明の消灯 ・エアコンの温度設定管理 (今後実施予定分) ・照明のLED化 ・ガスボイラーの導入						

【森林保全等吸収源対策への取組】									
県内で の取組	無								
その他	無								
【再生可	【再生可能エネルギーの導入】								
県内で の取組	無								
その他	無								
【その他特記事項】									